

不祥事根絶のための行動計画

お互いに確認し合って不祥事防止

【不祥事防止に向けた決意】

- 1 私たちは、法令を遵守します。
- 2 私たちは、児童理解に基づき教育を展開していきます。
- 3 私たちは、不祥事の根絶に向け、あらゆる努力を続けます。

私たちは、常に原点にかえて考え行動していきます

なぜ教員になりたいと考え、この職に就いたのか

子ども達とどのように接したいと考えたのか

子ども達と学んでいく中で、どのように自己を高めたいと考えたのか

東広島市立郷田小学校

作成責任者 校長 竹内 史雄

区分	学校としての課題	行動目標	取組内容	点検方法や時期
教職員の規範意識の確立	○概ね法令法規に則った服務態度であるが、ともすれば、これまでの個々の体験知や学校現場という内輪の論理によって判断し行動してしまうことも見られ、法令・法規に準拠した動きを意識していくことが必要である。	○不祥事防止にかかわる校内研修を計画的、継続的、効果的に実施する。 ○研修計画や実際に研修した内容を幅広く公開する。	○「是正指導」の内容や受けるに至った経緯、是正指導の意義、是正指導後の教育等、是正指導を風化させない為の研修を継続する。 ○研修は事例研修をもとにし、職員一人一人の書く活動、グループごとの協議を必ず取り入れ、主体的に参加できるようにする。	○定期的に全職員と不祥事防止のためのチェックシートをもとにした面談を実施する。(5月, 10月, 2月) ○研修計画と実施報告について年2回ホームページで公開する。(6月, 2月)
学校組織としての不祥事防止体制の確立	○定期的に不祥事防止委員会を開催しているが、報告と今後の計画立案に終わることが多く、不祥事根絶に向けた校内課題に基づく取組の重点事項の選び出しとその解決の手立てまで踏み込んだものに至っていない。	○研修の重点目標を定め、自校のこと、自分のこととして主体的に考えられるようにする。 ○教職員自身の仕事上の悩み等について受け止め、課題の解決を図る相談体制を確立する。	○不祥事防止委員会の中で、体罰、セクハラを重点とし、これらに係る視点で校内に課題がないかどうか毎回確認作業を行う。 ○定期的な面談とは別に個人相談のできる体制を確立する。また、日頃から各人への声かけを日々欠かさない。	○毎月の全体研修の場において、不祥事防止委員会で課題としたことについて報告の場を設ける。
相談体制の充実	○相談窓口の周知はしているが、児童、保護者にとってどのような内容を相談したらよいのかについての判断と、相談したことによってどのような効果やリスクが生じるのか分かりづらい。	○より開かれた相談窓口となるよう広報活動を行う。 ○相談対象者である児童や保護者等の気持ちに寄り添った相談の進め方とする。	○相談窓口について引き続き周知活動を行う。また、具体的に相談例についても示していく。 ○窓口相談担当職員を対象とした研修の場を設定する。	○PTA総会・役員会、毎月の学校だより等で周知を図る。

私たちは、「未来を担っていく日本人を育成するという崇高な使命を与えられている」ということを忘れてはなりません。